

(案)

ユニバーサルデザインに関する アンケート調査

～ご協力のお願い～

日ごろより、板橋区政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
板橋区では、高齢者、障がい者、子ども、子育て世代、外国人の方など、すべての人にとってくらしやすいまちの実現をめざしています。

そのためには、区民の皆さまの声を聞き、今後の取組に生かしていくことが大切です。そこで、このたび、アンケート調査を実施いたします。ぜひ、皆さまの貴重なご意見をお聞かせください。ご協力をお願い申し上げます。なお、回答したくない設問は、ご回答いただかなくても構いません。

この調査は「無記名」であり、調査結果は、今後の施策検討の基礎資料として統計的な分析のみを行い、現在策定準備中の板橋区ユニバーサルデザイン推進計画の参考とさせていただきます。また、個人が特定できない形で調査結果を公表することがあります。


1. 対象の方 18歳以上の板橋区民3,000名
(住民基本台帳から無作為で選ばせていただきました)
2. 回答方法 下記のいずれかの方法でご回答ください。

回答方法は2つのうちどちらか

ゆうそう 令和6年
10月●日(月)
までに、記入した
アンケートを同封の
返信用封筒に入れて
お近くのポストに
投函してください。
切手は不要です。

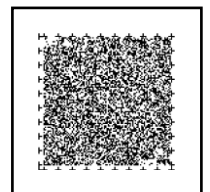
パソコンやスマートフォン
令和6年10月●日(金)
までに右の二次元コードを読みとるか
URLからウェブフォームにアクセ
スし、回答を入力してください。
<https://www16.webcas.net/form/pub/XXXXXXXXX>

これは
ダミー
です



お問い合わせ先

板橋区福祉部障がい政策課 ユニバーサルデザイン推進係
電話：03-3579-2252 FAX：03-3579-4159
メール：f-udesign@city.itabashi.tokyo.jp



1 あなたご自身のことについて、お聞かせください

問1 あなたの性別についてお聞かせください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|-----------------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 どちらとも
いえない |
|------|------|-----------------|

問2 あなたの年齢は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1 18・19歳 | 6 40～44歳 | 11 65～69歳 |
| 2 20～24歳 | 7 45～49歳 | 12 70～74歳 |
| 3 25～29歳 | 8 50～54歳 | 13 75歳以上 |
| 4 30～34歳 | 9 55～59歳 | |
| 5 35～39歳 | 10 60～64歳 | |

問3 あなたは次のどれに該当するか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------|
| 1 65歳以上である |
| 2 妊娠中である |
| 3 介護・介助が必要である |
| 4 障がいがある |
| 5 外国籍である |
| 6 1～5にあてはまらない |

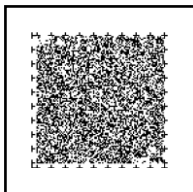
問4 あなたの世帯構成をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------|
| 1 単身世帯 |
| 2 配偶者・パートナーのみ |
| 3 子どもと同居 |
| 4 親と同居 |
| 5 三世代同居 |
| 6 その他 () |

【問3で「1 単身世帯」以外を回答された方におうかがいします。】

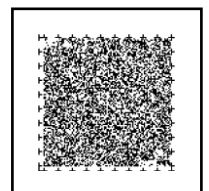
問5 あなたと同居する方は次のどれに該当するか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------|
| 1 65歳以上である |
| 2 妊娠中である |
| 3 介護・介助が必要である |
| 4 障がいがある |
| 5 外国籍である |
| 6 未就学児である |
| 7 小・中学生である |
| 8 1～7にあてはまらない |



問6 あなたの住まいの地域はどちらですか。(○は1つ)

- 1 板橋地域
(板橋、稲荷台、大山町、大山金井町、大山西町、大山東町、加賀、熊野町、幸町、栄町、中板橋、仲宿、仲町、中丸町、氷川町、富士見町、双葉町、本町、南町、大和町、弥生町)
- 2 常盤台地域
(大谷口、大谷口上町、大谷口北町、上板橋、小茂根、桜川、東新町、常盤台、東山町、南常盤台、向原)
- 3 志村地域
(小豆沢、泉町、大原町、坂下1丁目、清水町、志村、中台、西台、蓮沼町、東坂下1丁目、前野町、宮本町、若木)
- 4 赤塚地域
(赤塚、赤塚新町、大門、徳丸、成増、三園1丁目、四葉)
- 5 高島平地地域
(相生町、坂下2～3丁目、新河岸、高島平、蓮根、東坂下2丁目、舟渡、三園2丁目)



2 「ユニバーサルデザイン」に対する意識について、お聞かせください

問7 「ユニバーサルデザイン」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 具体的な事例まで知っている | 3 言葉だけは聞いたことがあった |
| 2 言葉の意味まで知っている | 4 知らなかった(今回初めて聞いた) |

問7で「1 具体的な事例まで知っている」、「2 言葉の意味まで知っている」、「3 言葉だけは聞いたことがあった」と回答された方におうかがいします。

問8 「ユニバーサルデザイン」を知った主なきっかけはどれですか。(○は2つまで)

- | |
|---|
| 1 区のホームページ、発行物、取組を通じて |
| 2 雑誌・新聞・本などの出版物 |
| 3 テレビやラジオ |
| 4 インターネット、SNS (X、インスタグラム、フェイスブックなど)
※区のホームページ、SNSを除く |
| 5 仕事や知人との会話を通じて |
| 6 学校の授業、または、講習会などへの参加を通じて |
| 7 その他 () |

問7で「4 知らなかった(今回初めて聞いた)」と回答された方におうかがいします。

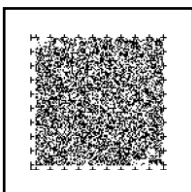
※ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、一人ひとりの多様性が尊重され、あらゆる場面で社会参加ができる環境を整えることです。

問9 あなたは「ユニバーサルデザイン」に関心がありますか(○は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1 非常に関心がある | 3 関心がない |
| 2 少し関心がある | 4 わからない |

問10 「ユニバーサルデザイン」という言葉から、あなたがイメージできることで、近いものはどれですか。(○は3つまで)

- | |
|-------------------------|
| 1 道路や公園がだれにとっても使いやすい |
| 2 施設やお店がだれにとっても使いやすい |
| 3 製品がだれにとっても使いやすい |
| 4 だれでも自由に外出できる |
| 5 だれでもイベントに参加できる |
| 6 情報がだれにとってもわかりやすい |
| 7 だれでも思いやりやもてなしの心を持っている |
| 8 特にない |
| 9 その他 () |



3 ユニバーサルデザインの推進に向けて、ご意見をお聞かせください

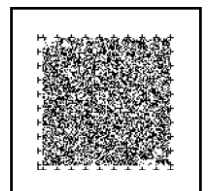
問11 10年前とくらべて、あなたの生活の中でユニバーサルデザインの取組は進んでいると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------|-------------|---------|
| 1 思う | 3 どちらともいえない | 5 思わない |
| 2 まあ思う | 4 あまり思わない | 6 わからない |

【問11で「1 思う」、「2 まあ思う」と回答された方におうかがいします。】

問12 具体的にどんなことで感じますか。(〇は5つまで)

- 1 ユニバーサルデザインに対する理解や関心が高まるような広報・啓発活動が実施されているから
- 2 障がいのある方や外国人等、多様な立場の方を理解する学びや交流の機会があったから
- 3 区職員のユニバーサルデザインの意識が向上したと思うから
- 4 だれもがわかりやすく、収集・利用しやすい情報提供の普及が進んだと思うから(印刷物や案内板、ホームページなど)
- 5 暮らしを便利で豊かにするサービスの提供が普及してきたと思うから(手続のオンライン化、気配りのある対応など)
- 6 目的地までスムーズに移動できるようにするための公共交通機関(鉄道やバスなど)や道路などの整備が進んだと思うから
- 7 だれもが快適に利用できる建物や公園の整備が進んだと思うから
- 8 だれもが快適に利用できるトイレ(施設、駅、公園など)の整備が進んだと思うから
- 9 多様な人が社会や地域活動に参加できる環境づくりが進んだと思うから
- 10 多様な人の意見を取り入れるしくみづくりが進んだと思うから
- 11 ユニバーサルデザインに取り組む民間企業等が増えてきたと思うから
- 12 区、地域活動団体、大学、民間企業など、各主体の連携・協働が進んだと思うから
- 13 その他()



問13 今後のユニバーサルデザインの推進に向け、「特に力を入れたほうがよいもの」はどれですか（○は5つまで）

- 1 ユニバーサルデザインに対する理解や関心が高まる広報・啓発活動の推進
- 2 障がいのある方や外国人等、多様な立場の方を理解する学びや交流の機会の提供
- 3 区職員のユニバーサルデザインの意識向上
- 4 だれもがわかりやすく、収集・利用しやすい情報の提供（印刷物や案内板、ホームページなど）
- 5 くらしを便利で豊かにするサービスの提供（手続のオンライン化、気配りのある対応など）
- 6 目的地までスムーズに移動できるようにするための公共交通機関（鉄道やバスなど）や道路などの整備
- 7 だれもが快適に利用できる建物や公園の整備
- 8 だれもが快適に利用できるトイレ（施設、駅、公園など）の整備
- 9 多様な人が社会や地域活動に参加できる環境づくり
- 10 多様な人の意見を取り入れるしくみづくり
- 11 民間企業等によるユニバーサルデザインの取組の推進
- 12 区、地域活動団体、大学、民間企業など、各主体の連携・協働
- 13 誰一人取り残さないための災害時・緊急時の備え
- 14 その他（ ）

問14 ユニバーサルデザインを推進していく上で、期待することやご意見などがございましたら、自由にお書きください。

これで終わりです。調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

